

初心者向け 動画作成マニュアル

『貼りペタ君』

～ダイジェスト版～



著者： チャッピー富田

< ご挨拶 >

この度は、初心者向け動画作成マニュアル「貼りペタ君」～ダイジェスト版～
をご覧頂き、ありがとうございます。

著者のチャッピーこと、富田泰広と申します。

まずは簡単に自己紹介をさせていただきます。

私は元々、東京千代田区で9年間
イタリアンレストランバーを営んでいました。

生パスタと生ピザ生地、産地直送の海鮮イタリアン料理が好評で
奇抜なデザイナーズ内装と近所にTV局・レコード会社があった為
芸能マスメディア関係者でごった返す、地域NO1の大繁盛店でした。

マスメディアの方々是一般会社員に比べ、活動時間がズレていて
且つ、取材等で舌が肥えていることもあり
飲食に使う金額も2～3倍がザラだったので
必然的にお店のメインターゲットになっていきました。

ところが某TV局の移転と共に、地域人口が激変してしまったのです。。

お客様の85%以上はマスコミ関連の方々というのも仇となり
撤退を余儀なくされ、合わせて同時期に
大怪我で2年間に渡る車椅子生活を送るハメとなりました

まさに『悪夢の始まり』。。。。

しかし人生とは面白いモノで、
この期間が私をインターネットの世界へと導いてくれたのです。

何故なら、全く歩けない状態だったので
ネット以外の仕事は何一つできなかったのですから！

そんな『災い転じて、何とやら』で、2006年に情報起業家デビューをし
月収200万オーバーを達成した後も、各種ジャンルで堅実に
ネット収入を挙げれる様に成れました。

詳しいプロフィールは、こちらをご覧ください
<http://xn--hhr831f.affili7.net/profile.html>

そして今回、満を持して動画プロモーション業界へと
コマを進めてみました。

これからは間違いなく動画コンテンツが
インターネットマーケティングの主流となっていくハズです。

実際の商品販売コンテンツはプロ製作者に任せるとしても
普段の {集客} {教育} {ブランディング} 等まで
全部外注してはビジネスとして成立しません。

このダイジェスト版でお伝えする無料ソフトだけでも
ブログや Youtube などにアップする程度の動画は作成できますので
頑張って使い方を覚え、動画マーケティングにチャレンジしてみてください。

【 貼りペタ君ダイジェスト版—目次— 】

1 章 : 動画キャプチャーソフト

『カムスタジオ』日本語版 6 P～

2 章 : 今直ぐ使える無料編集ソフト

『Windows ムービーメーカー』 7 P～

3 章 : 動画マーケティングの優位性 1 4 P～

4 章 : 更なる高度な動画編集 2 0 P～



【 著作権について 】

このダイジェスト版レポートは著作権を放棄しておりませんが

『再配布権』 は付いています。

内容を一切改変し無い事を条件に
どなたでも自由に配布する事ができます。

アナタのビジネスにお役立て頂ければ幸いです。

<著作権表示>

この E-BOOK は著作権法に保護された著作物です。(以下、本書と記す)
著作権は 富田泰広にあります。

いかなる場合においても本書の一部または全部をあらゆるデータ蓄積手段
(印刷物・ビデオテープ・カセットテープ・電子ファイル等) により
内容改変をし、複製・流用・転載・転売 (オークション含む) することを
固く禁じます。

【使用承諾契約書】

本契約は本書を購入した個人・法人 (以下甲と称す) と
富田泰広 (以下乙と称す) との間で合意した契約です。

甲が本書を受け取り、開封した段階で甲は本契約に合意したものとします。

第1条：本契約の目的

乙が著作権を有する本書の内容に含まれるの情報 (ノウハウ・テクニック等) を
本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものである。

第2条：禁止事項

本書に含まれる情報は著作権法によって保護されています。

甲は本書から得た情報をいかなる手段においても、
コンテンツ内容を改変し一般公開することを禁じます。

甲は自らの事業・所属する会社及び関連組織 (販売店・代理店等) において
本書に含まれる情報を使用できるものとする。

第3条：契約の解除

甲が本契約に違反したと乙が判断した場合、
乙は使用承諾契約を解除出来るものとする。

第4条：損害賠償

甲が本契約の第2条に違反した場合、本契約の解除に関わらず、
甲は乙に対して違約金として 1000 万円の金額を支払うものとする。

第5条：責任の範囲

本書情報使用に関する一切の責任は甲にあるものであり、
この情報を使って損害が生じたとしても、乙は一切の責任を負わないものとする。

第 1 章 動画キャプチャーソフト『カムスタジオ』

最も簡単な動画作成は、P C 画面をキャプチャー（写し取る）してマイクで同時ナレーションを入れるタイプの動画です。

インターネットに繋げる環境と、無料ソフトの {カムスタジオ}（日本語版）・千円前後のヘッドフォンマイクさえあれば、誰でも簡単に作る事が出来ます。

各種登録作業説明やW E Bサービスの使い方、ビデオ解説セミナーなども行なう事ができます。

ソフト自体は、以下のU R Lからダウンロードしてください。

⇒ <http://net2.arrow.jp/camstudio-html.html>

事前のP C設定・簡易操作方法の動画マニュアルも「使用説明」フォルダー内に同封して在りますので詳しくはそちらでご確認ください。

文字だけでは伝わらない事も、映像で説明すればユーザ理解度もグ〜〜ンとアップしますヨ ♪

※ 商材本体では、更に詳しく突っ込んだ動画解説もしております

第2章 無料動画編集ソフト『Windows ムービーメーカー』

動画の編集とかいうと

「何やら難しい知識や技術が必要なんじゃないの??」

っと思われる方が多いかも知れませんが
実際は至って簡単・単純です。

作業は全てソフトウェアが行う訳なので
使い方を覚えれば良いだけです（^^）

しかも Windows ユーザーなら、
既にパソコンに編集ソフトがバンドルされています。

PCの左下「スタート」ボタンから
「すべてのプログラム」を開いてください。

そうすると「Windows ムービーメーカー」のアイコンがあると思います。

このソフトだけで、ある程度基本的な編集作業は可能です。

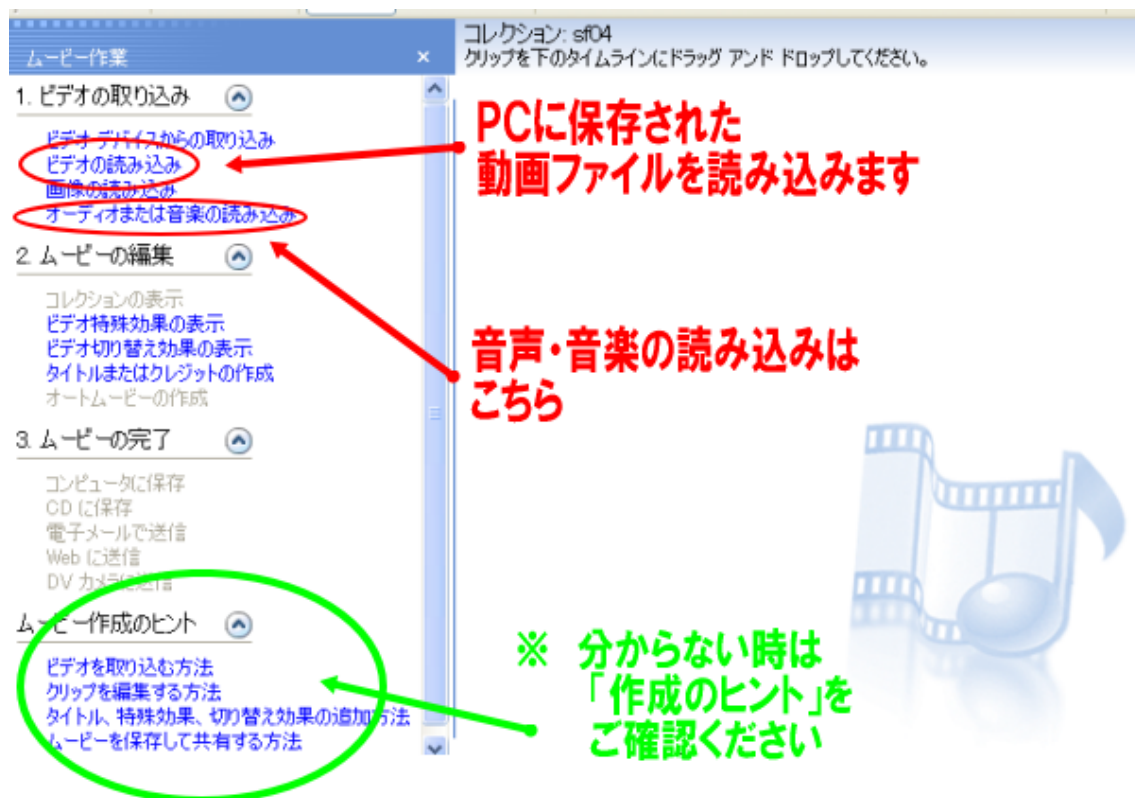
特別見栄えの良い凝ったコンテンツを作るのであれば
充分ではないでしょうか？

では、早速使ってみましょう！

ソフトを開くと、以下の様な画面になっています。

使用できる動画ファイルは {WMV} {AVI} {MPEG}
音声ファイルは {MP3} と {WAVE} が使えます。

まずは編集するファイルを読み込んで
簡単な練習をしてみてください。



殆どの事は「ムービー作成のヒント」に書いてありますが
簡単な操作説明だけしておきます。



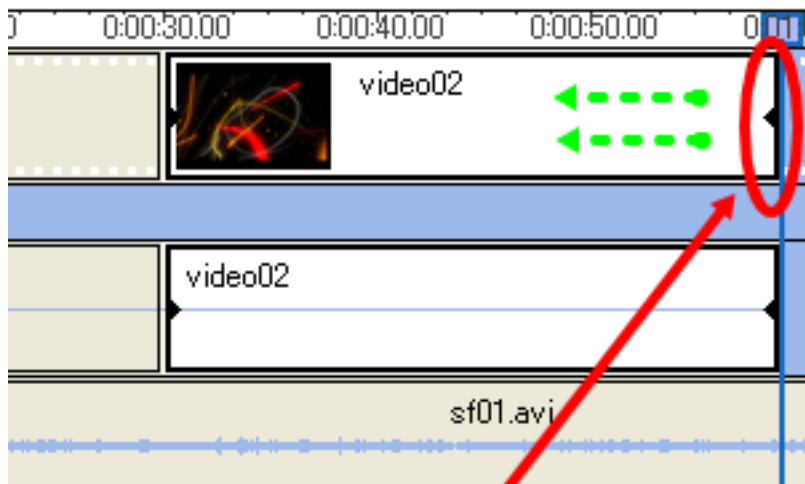
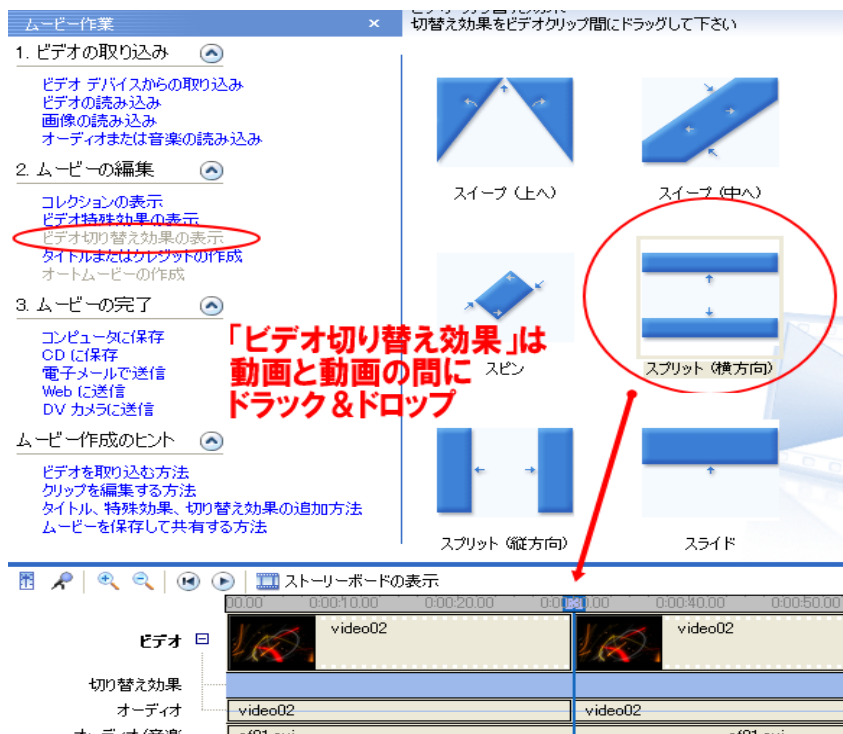
編集する際は、左メニューバーの「ビデオ特殊効果の表示」タブをクリックし掛けたい効果を選択して、動画に対してドラック&ドロップします



「ビデオ切り替え効果」や「アニメーションテキストの挿入」も同様にメニュータブをクリックすると、右画面に雛形が表示されるのでそれを使って編集の練習を試してみてください。

※「アニメーションテキストの挿入」＝「タイトルまたはクレジットの作成」

とても簡単なので、直ぐに使えるように成れると思います。



**カット編集はコンテンツの端に
ポインターを合わせて
ドラックするだけで切り取れます**

タイトルアニメーションの選択
タイトルをムービーに追加するには、[終了]をクリックしてください。

名前	説明
ミラー	テキストが両側からフライ インし、フライ アウトします
スクロール	バナーが右から左へスクロールします (オーバーレイ)
スクロール (テキスト内再生)	テキスト部分にビデオを表示した文字列が、右から左...
ペイント	ペイントで塗りつぶすように表示されます
タイトル、2 行	
フェード インとフェード アウト	フェード イン、フェード アウトします

終了、タイトルをムービーに追加する

詳細オプション:

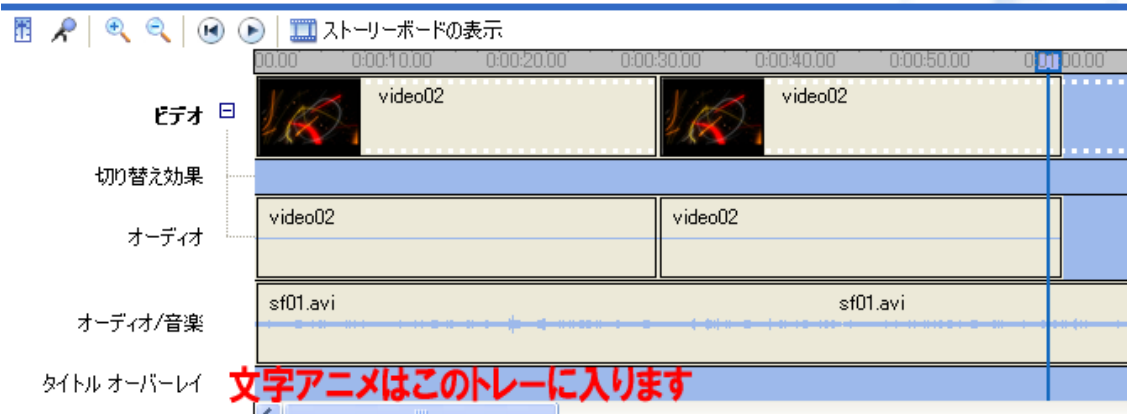
タイトル テキストを編集する

フォントと色を変更する

「タイトルアニメーションを変更する」
をクリックすると、色々な
文字アニメーション雛形が
表示されます

キャンセル

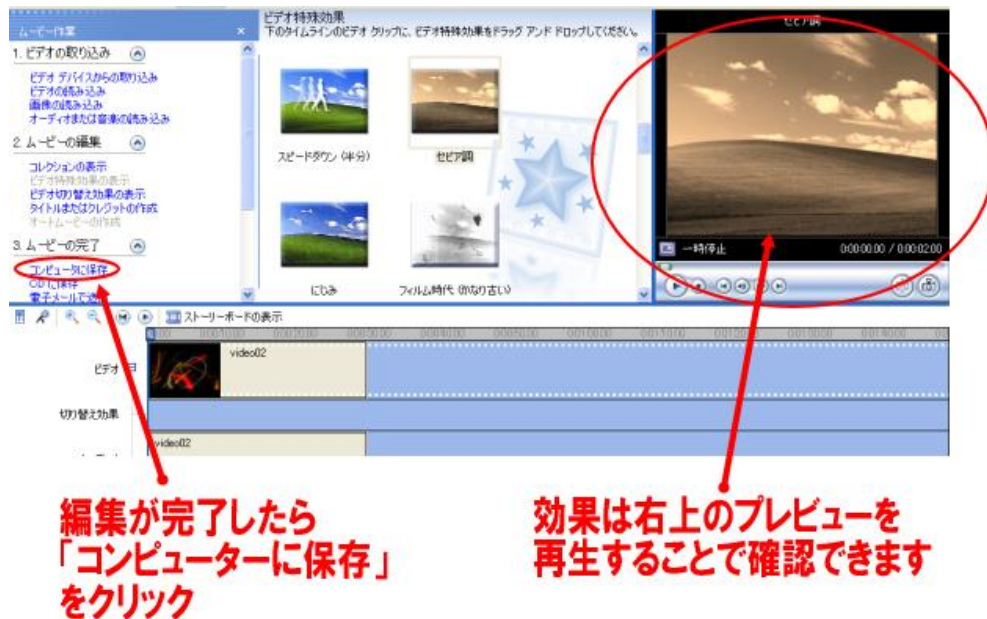
入力文字の変更時にもクリック



全て右上プレビュー画面で確認できますので
お好きな効果を色々試してみてください。

出来上がりを確認して、良ければ「保存」するだけ！

WMV形式で指定フォルダーへと出力されます。



ソフトウェアというのは、見たり聞いたりしただけではなかなか理解できないので、とにかく1度触って試してください。

動画作成を途中で挫折する人は
いきなり人に見せる作品を作ろうとしてしまうからではないでしょうか？

動画映像とは、1つの表現方法に過ぎません。

<撮影・録画・編集・出力>が出来ないということは
言ってみれば文字が分からなくて文章が書けないのと同じ事です。

その状態で、いきなり**“本を出版しよう！”**など無理です（笑）

まずは簡単な録画・出力練習から始めてください。

多分、初めて動画作成をする方が感じて居らっしゃるより
10倍は簡単だと思います（^^）

※ 商材本体では、更に詳しく動画マニュアルでご説明します。

第3章 動画マーケティングの優位性

企業が行なっている“動画コンテンツビジネス”は正直、苦戦を強いられている会社が多いです。

ただし此处で云う“動画ビジネス”とは映像自体が課金対象になっているモデルのことです。

ところがプロモーション活動に目を移すと、その殆どが動画コンテンツに取って代わって来ています

当然といえば当然でしょうが文字を読むより、映像・音声でユーザーに訴え掛けた方が効果的であるという検証データも存在しています。

<ユーザーの記憶理解度調査>

文字コンテンツのみ	=	7 %の情報を理解
映像・音声コンテンツ	=	約70 %を記憶・理解

実に10倍近い開きがあり、幾ら頑張って文章を書いても全体の7%の事しか伝わって居ないのが現状です。

一応、誤解の無いようにお話しますが
伝える内容によっては、動画より文章の方が
ユーザーに与える影響が大きいモノもあります。

それは

「細部までシッカリと理解して貰いたい内容」です。

なので、最後の説得をする場合などは
動画よりも文字の方が適していると言えます。

文章は直ぐその場で読み返したりジッと見たり
自分のペースで観覧する事が出来ますが
映像は流れてしまうので、おぼろげになりガチです。

だけど、印象はシッカリと植え付ける事ができますから
マーケティング・プロモーション向きなのです。

また長い文章を読むのは
目的意欲がハッキリしていない時など、結構辛く感じませんか！？

ちなみに私は、製品取扱説明書を全部読むのが大嫌いなんです。。。。

何はともあれ、とにかく使える様になりたいというのが当初の目的で
初めから細部まで細かく知りたい訳では無いからです。

だけど詳細説明を見たい時は、文字で詳しく書かれていた方が
絶対に理解し易いと思います。

同じ様にビジネスプロモーションにおいても
まだシッカリと購入を決めていない、初めて見た人にとっては
細かな説明などどうでも良い事で、それよりも全体像とイメージを
漠然と捉えたいという欲求の方が強いはずです。

そういう時には、文字文章より映像と音声で語り掛ける動画の方が
効果も大きいと予測されます。

つまり、販売セールページへ移動する前（告知プロモーション）段階では
圧倒的に動画コンテンツに軍配が挙がる結果となるのです。

もう一つ、動画優位性の実例を挙げてみましょう。

今、このPDFレポートで
Windows ムービーメーカーの操作説明を簡単に図解してみました。

でも、 「何か今ひとつ、分かり辛くないですか！？」

理由は幾つか在るのですが、
説明が簡素だからというだけが原因では無いのです。

<理由その1>

～ ソフト操作説明をジックリ読む準備が出来て居ない状態 ～

おそらくあなたは、『動画作成マニュアル・ダイジェスト版』を
動画の作り方が書いてあるPDFだという認識で
漠然とお読みになり始めたのだと思います。

決して{Windowsムービーメーカーの使い方}を知りたくて
ご覧になった訳では無いですよ！？

例え図解だとはいえ、意識していなかったモノに対して
いきなり文章を読むのは、人間は面倒に感じるのです。

だから当然、流し読みをするので先の検証データにもあるように
7%しか理解できない状態に在ると思われます。

(図解なので、もう少しパーセンテージは高いかも知れませんが)

実際にソフトを使いながら読む時は、もっと意識が集中するので
全く同じコンテンツでも印象は変わってくるはずです。

文字(画像)なのか動画なのかという、コンテンツ形態以前に
ユーザー意識を高めさせる事の重要性も、改めて認識できると思います。

だからこそ、事前動画プロモーションが有効なんですけどね(笑)

<理由その2>

～ 連続図解に適していないコンテンツ ～

PDFというのは、そもそも文章を読ませる為のコンテンツです。

写真や画像も掲載できますが
それ専用開発された訳ではありません。

連続複数画像で解説する際の、最も大きな不適切要因は

“画面を上下にスクロールしないと観覧できない”

これは一般WEBサイトやブログにも言える事です。

1枚の写真を載せるだけなら画面に納まるので問題無いのですが
ストーリー立てて複数枚の図解説明をスクロール移動すると

『 画面背景ごと動いてしまうので、注意力が散漫になる 』

これに関しては、非常に重要な事なので
もう少し詳しくご説明します。



人間の基本的本能として『環境に対応する能力』というのがあります。

まずは生命の維持が第一なので、周囲の変化を敏速に察知して
危険から身を守ろうとする生存本能が、無意識の内に真っ先に働きます。

大事なのは

★ 環境変化に対処しようとする行動が1番最初だという事！

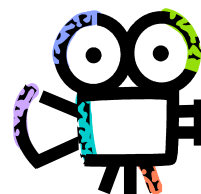
つまり {背景が動く＝環境変化} が起こると
先にそちらに気を取られるので、肝心のコンテンツに意識が回るのが
どうしても遅れ遅れになるのです。

結果として、ユーザー理解度が低い状態に陥ります。

ブログやHPのページ移動時に、ヘッダーや背景画像を
変えてはイケナイというのは、そういう意味です。

何か重要なメッセージを伝える際は、ページ背景画面を固定して
注意だけを惹く為に、部分的にアニメフラッシュや動画を使うと
ユーザーをコンテンツに釘付けにする事が楽になります。

同じ図解説明でも、PDF / HP / 本（雑誌）などより
1画面でスライドショー動画表現した方が、遥かに効果的なのです。



第4章 更なる高度な動画編集

ちょっとした動画コンテンツを作成するだけなら
デジカメ・ポケットビデオカメラ・キャプチャーソフトで録画した動画を
拡張子変換してムービーメーカーで簡易編集すれば、簡単に作れます。

それだけでも単にメルマガやブログ記事を更新しているより
かなり強いインパクトを与える事ができますので
是非ともチャレンジしてみてください。

しかし、せっかく動画を作れるようになったのなら
文字コンテンツを映像に置き換えるだけでは勿体無いです。

人間は持てる五感を全て使って物事を感じ取ります。

{視覚} {聴覚} {触覚} {嗅覚} {味覚}

確かに文字も、目で見て読んでいるのですが
此处で云う（視覚＝ビジュアルオブジェクト）では在りません。

さすがにネットコンテンツで嗅覚・味覚を直接刺激する事は出来ませんが
ビジュアル映像表現することで、よりリアリティーのある感覚を
ユーザーに与える事は可能です。

<香り>を薄い煙や湯気に例えて見せたり、
味の表現対象を撮影編集する事で、説得力を増す方法も取れます。

特に動物（人）が注意（意識）を留めるのは

{動くモノ＝視覚} {音＝聴覚} {触れたモノ＝触覚}

です。

動画なのですから、視覚・聴覚は云うまでも無いでしょう。

「では {触覚} はどうやって刺激するのか!？」

1 つ目は 『立体像を色々な角度から撮影する』

- ・ 四方八方から様々なアングルで見せたり
- ・ ズームアップしたり引いて見せたり
- ・ (被写体の) 下から徐々に上へと流れる映像

これら撮影テクニックをナレーション（音声）と共に使う事で
あたかも実際に触れているかの様な感覚を覚えます。

素人が文章や1枚の写真で、これを表現するのは不可能に近いですが
動画であれば比較的簡単に、似た様な印象を与える事はできます。



2つ目は 『クリックによる動画作動での参加意識』

インターネットなのだからクリック動作自体は
コンテンツ形態が何であっても同じですが

「1クリックをキッチリ取る事って、結構大変ですよね!？」

通常であれば1%しか無いのがリンククリック率です。

HPの連続コンテンツページ移動させる場合でも
途中でサイト離脱する人は多いはずです。

ところが動画の進行ボタンや、動画中に表示させるWEBリンクは
クリック率がメチャメチャ高いんです！

複数の動画進行・分岐ボタン（再生スタートボタンではありません）
であれば、80～90%は当たり前！

WEBサイトへのリンクでも30～50%のクリック率など
いとも簡単に叩き出せます♪

WEBサイトは、PCブラウザのクローズボタンで
直ぐにでもコンテンツを閉じられてしまいますが
動画は一旦再生が始まると、文字コンテンツに比べ
ある程度シッカリ見られる傾向があります。

（数十分の長い動画は、別の話です）

解説やビジュアル説明を複数に区切る事で
クリックしないと先に進めません。

クリック率が上がるのは当然で、結果として
最後のWEBリンクのクリック率も爆発するのです！

これが文字コンテンツだと、読むのが面倒に感じ
離脱する人が増えるから、1ページ型HPが多いのです。

しかし動画はそもそも1ページ表示なので
クリック（コンテンツ参加）させる事で成果も挙がり易くなります。

この“クリック行為”で情報を次々得ることが、
商品なりサービスなりを実際に触れる（触覚）代用の役割を果たします。



でも動画であれば、何でも良い訳でもありませんし
様々なタイプの動画プロモーションを展開する必要が有ります。

1 パターンだけではユーザーに飽きられて
直ぐに反応が下がってしまうからです。

- ★ 動画画面キャプチャーによる解説ビデオ
- ★ 商品/サービスのCM風動画
- ★ アンケート・クイズ形式動画
- ★ パワーポイントによるプレゼンテーション動画
- ★ 使用体験を撮影したビデオ
- ★ 予告宣伝ビデオ
- ★ PIP (Person in Presentation) 人物登場解説ビデオ
- ★ 背景を別風景と合成させたイベント風動画
- ★ 動画コンテンツによるバイラルマーケティング
- ★ ビデオ内WEBリンク挿入の販売動画

動画では、アナタのアイデア次第で
本当にどんなプロモーションでも行なう事が可能です。

そして上記のコンテンツは

『全て無料ソフトだけで製作することが出来るのです！』

色々な動画プロモーションを行なう為には
複数ソフトを組み合わせる必要があります。

1つのソフトウェアで出来る事は限られているので
有料ソフトを購入しても同じ事です。

各種プロモーションを実施する為のソフトを全て購入したら
カメラ以外に15万円前後は掛かりますし、操作を独学で覚えるのも
かなりの努力が必要になります。

最初にお話した通り、勝負するビジネス販売コンテンツは
キチンとプロに発注すれば良いのです。

しかし通常の{集客・教育・ブランディング・宣伝告知}
などのプロモーションは、自分で作成出来る様にしたいモノです。

動画コンテンツを自在に編集出来る様になれば
アナタのビジネスが数倍躍進する事は間違いありません！



【 動画編集が出来るようになったあなたのメリット 】

- ◆ Youtube など共有サイトから大量の見込み客を集客できます
- ◆ 関心を惹くコンテンツの提供でアクセス数が増えます
- ◆ サイト滞在時間が延びる為、成約率も高まります
- ◆ ライバルとの差別化には、大きな成果を発揮します
- ◆ 視覚化で分かり易いプレゼンを行なえるので
見込み客が離れなく成ります
- ◆ 名前・顔・声を覚えられ、ブランディングにも最適！
- ◆ 商品興味が掻き立て、成約率も急上昇します
- ◆ 動画バイラルマーケティングで新規客獲得にも事欠きません

Etc.....

まだまだ他にも、とても書き切れない程のメリットが
動画市場には潜んでいます。

何故なら

『 まだ始まったばかりの市場（マーケット）なので
これからインフラ・情報・ツールが大量に出回り
多くのノウハウが生み出されていく手前段階だから！ 』

現段階で始めれば、間違いなく動画先駆者の一人ですよ（＾＾）

先駆者利益がどれ程大きいかは
少しビジネスを経験した人なら、良くご存知のはずです。

情報が広がらず周囲がモタモタしている内に

今直ぐ、動画マーケティングに参入してください！

無料ソフトだけで、どの様なプロモーションでも作成出来る
『初心者向け：動画作成 / 編集マニュアル』

⇒ <http://affili7.net/haripeta/top/>

メルマガ・ブログ・PPCなどの分野で激増したライバル達を
一気に引き離す絶好のチャンスです♪

※∞※*:,,:*,*※∞※*:,,:*,*※∞※*:,,:*,*※∞※*:,,:*,*※∞※*:,,:*,*※

著者 : チャッピー富田（富田泰広）

ブログ : 動画プロモーションで成約率をアップさせる方法
<http://net2.arrow.jp/dougablog.html>

メルマガ : 動画マーケティングを制覇せよ！
<http://net2.arrow.jp/dougamerumaga.html>